■ NetApp

Kubernetes クラスタを追加 Kubernetes clusters

NetApp June 01, 2022

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/cloud-manager-kubernetes/task/task-kubernetes-discover-aws.html on June 01, 2022. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

K	ubernetes クラスタを追加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 1
	Cloud Manager に Amazon Kubernetes クラスタを追加	. 1
	Azure Kubernetes クラスタを Cloud Manager に追加 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	. 3
	Cloud Manager に Google Cloud Kubernetes クラスタを追加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 6

Kubernetes クラスタを追加

Cloud Manager に Amazon Kubernetes クラスタを追加

Kubernetes クラスタを検出または Cloud Manager にインポートすることで、永続ボリュームを Amazon S3 にバックアップできます。

クラスタを検出

フルマネージドまたは自己管理型の Kubernetes クラスタを検出できます。管理対象クラスタが検出されている必要があります。インポートすることはできません。

- 1. Canvas * で、 * 作業環境の追加 * をクリックします。
- 2. Amazon Web Services * > * Kubernetes Cluster * を選択し、 * Next * をクリックします。



- 3. [Discover Cluster] を選択し、 [Next] をクリックします。
- 4. AWS リージョンを選択し、 Kubernetes クラスタを選択して、* Next * をクリックします。





クラスタをインポートします

Kubernetes 構成ファイルを使用して、自己管理型の Kubernetes クラスタをインポートできます。

- 1. Canvas * で、 * 作業環境の追加 * をクリックします。
- 2. Amazon Web Services * > * Kubernetes Cluster * を選択し、 * Next * をクリックします。
- 3. [クラスタのインポート]を選択し、[次へ]をクリックします。
- 4. Kubernetes 構成ファイルを YAML 形式でアップロードします。



5. Kubernetes クラスタを選択し、*Next *をクリックします。

Cloud Manager によって Kubernetes クラスタがキャンバスに追加されます。

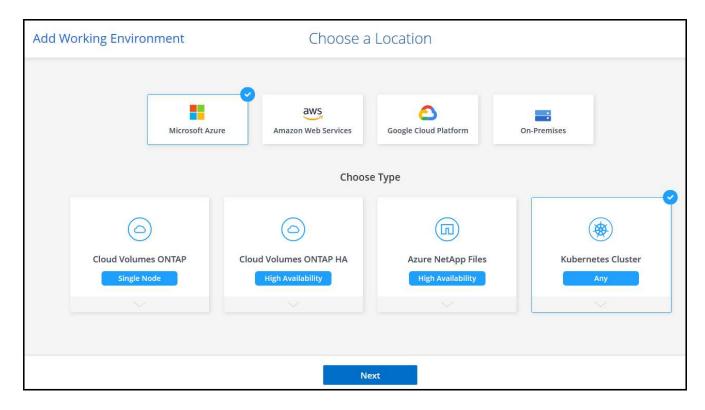
Azure Kubernetes クラスタを Cloud Manager に追加

Kubernetes クラスタを検出または Cloud Manager にインポートして、永続ボリュームを Azure にバックアップできるようにすることができます。

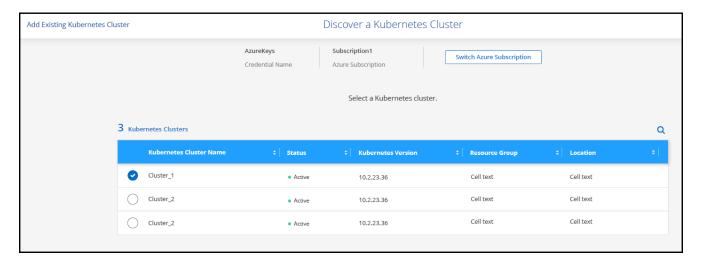
クラスタを検出

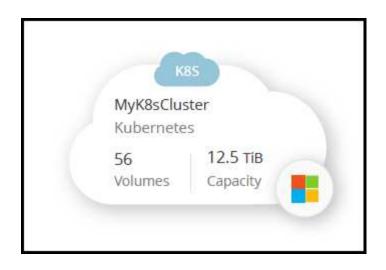
フルマネージドまたは自己管理型の Kubernetes クラスタを検出できます。管理対象クラスタが検出されている必要があります。インポートすることはできません。

- 1. Canvas * で、 * 作業環境の追加 * をクリックします。
- 2. Microsoft Azure * > * Kubernetes Cluster * を選択し、 * Next * をクリックします。



- 3. [Discover Cluster] を選択し、 [Next] をクリックします。
- 4. Kubernetes クラスタを選択し、*Next *をクリックします。





クラスタをインポートします

Kubernetes 構成ファイルを使用して、自己管理型の Kubernetes クラスタをインポートできます。

始める前に

Kubernetes クラスタをインポートするには、クラスタロール YAML ファイルで指定したユーザの認証局、クライアントキー、およびクライアント証明書が必要です。Kubernetes クラスタ管理者は、 Kubernetes クラスタでユーザを作成する際にこれらの認定資格を取得します。

手順

- 1. Canvas * で、 * 作業環境の追加 * をクリックします。
- 2. Microsoft Azure * > * Kubernetes Cluster * を選択し、 * Next * をクリックします。
- 3. [クラスタのインポート]を選択し、[次へ]をクリックします。
- 4. Kubernetes 構成ファイルを YAML 形式でアップロードします。



5. Kubernetes クラスタ管理者から提供されたクラスタ証明書をアップロードします。



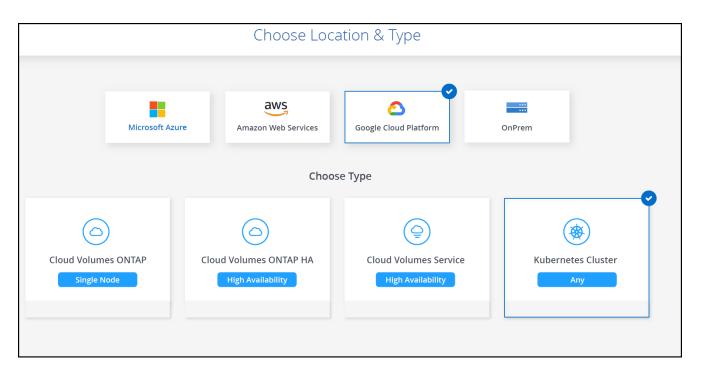
Cloud Manager に Google Cloud Kubernetes クラスタを追加

Kubernetes クラスタを検出または Cloud Manager にインポートすることで、永続ボリュームを Google Cloud にバックアップできます。

クラスタを検出

フルマネージドまたは自己管理型の Kubernetes クラスタを検出できます。管理対象クラスタが検出されている必要があります。インポートすることはできません。

- 1. Canvas * で、 * 作業環境の追加 * をクリックします。
- 2. Google Cloud Platform * > * Kubernetes Cluster * を選択し、 * Next * をクリックします。



- 3. [Discover Cluster] を選択し、 [Next] をクリックします。
- 4. 別の Google Cloud プロジェクトの Kubernetes クラスタを選択するには、 * プロジェクトの編集 * をクリックし、使用可能なプロジェクトを選択します。

Discover a Kubernetes Cluster							
	Default project Google Cloud Project			Edit Projec	et		
	Chassa Coogle Edit project	Claud Dogian	and then coloct a l	Vuharnatae ductor	7		
	Google Cloud Project Default project						
Name					÷		
			Apply	Cancel			

ページのスクリーンショット。"]

5. Kubernetes クラスタを選択し、*Next *をクリックします。



Cloud Manager によって Kubernetes クラスタがキャンバスに追加されます。



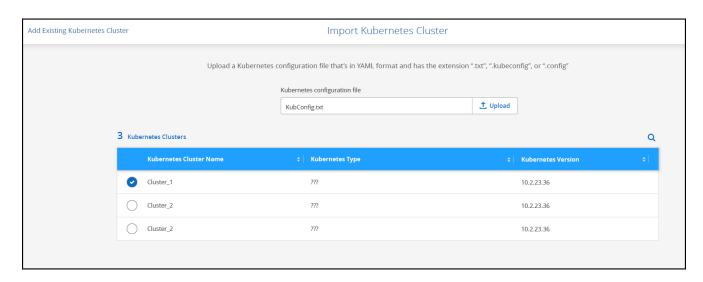
クラスタをインポートします

Kubernetes 構成ファイルを使用して、自己管理型の Kubernetes クラスタをインポートできます。

始める前に

Kubernetes クラスタをインポートするには、クラスタロール YAML ファイルで指定したユーザの認証局、クライアントキー、およびクライアント証明書が必要です。Kubernetes クラスタ管理者は、 Kubernetes クラスタでユーザを作成する際にこれらの認定資格を取得します。

- 1. Canvas * で、 * 作業環境の追加 * をクリックします。
- 2. Google Cloud Platform * > * Kubernetes Cluster * を選択し、 * Next * をクリックします。
- 3. [クラスタのインポート]を選択し、[次へ]をクリックします。
- 4. Kubernetes 構成ファイルを YAML 形式でアップロードします。



著作権情報

Copyrightゥ2022 NetApp、Inc. All rights reserved.米国で印刷されていますこのドキュメントは著作権によって保護されています。画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体などの機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。 テープ媒体、または電子検索システムへの保管-著作権所有者の書面による事前承諾なし。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、いかなる場合でも、間接的、偶発的、特別、懲罰的、またはまたは結果的損害(代替品または代替サービスの調達、使用の損失、データ、利益、またはこれらに限定されないものを含みますが、これらに限定されません。) ただし、契約、厳格責任、または本ソフトウェアの使用に起因する不法行為(過失やその他を含む)のいずれであっても、かかる損害の可能性について知らされていた場合でも、責任の理論に基づいて発生します。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。 ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じ る責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップ の特許権、商標権、またはその他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によ特許、その他の国の特許、および出願中の特許。

権利の制限について:政府による使用、複製、開示は、 DFARS 252.227-7103 (1988 年 10 月)および FAR 52-227-19 (1987 年 6 月)の Rights in Technical Data and Computer Software (技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する諸権利)条項の(c) (1)(ii)項、に規定された制限が適用されます。

商標情報

NetApp、NetAppのロゴ、に記載されているマーク http://www.netapp.com/TM は、NetApp、Inc.の商標です。 その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。